



平成30年度

インバウンドによる 地域経済の活性化

2017年の訪日外国人旅行客数の累計は2,800万人を超え、過去最高を記録しました。東京オリンピック・パラリンピックを控え、訪日外国人旅行客数は今後さらに増加すると見込まれており、これに伴う観光消費額も増加するとみられています。この研修では、観光や産業振興等を担当する自治体職員が、地域への訪日外国人人数と観光消費額を増やすために、訪日外国人旅行者の嗜好や消費行動などについて学ぶとともに、どこにターゲットを絞り、施策を展開していくのかについて考えることで、企業や団体等と連携して訪日外国人旅行者の誘致や消費拡大の施策を立案できることを目指します。

開催要領

日程 平成30年7月11日(水)～7月13日(金) (3日間)

場所 全国市町村国際文化研修所 JR京都駅より湖西線約15分 唐崎駅下車徒歩約3分

対象 市区町村等でインバウンド観光による地域経済の発展に携わる職員

3日間全日程をご受講いただける方を対象とします。途中退所や一時帰庁はできませんのでご注意ください。
※議員及び行政と協働実績のあるNPO職員の方も参加可能ですが、本研修は市区町村職員を対象とした研修のため、実務的な内容となっておりますのでご注意ください。また、申込人数によっては受講をお断りすることがありますので、予めご了承ください。
なお、議員の方は、必ず議会事務局を通じてお申し込みください。

募集人数 30人 募集人数を大幅に超えた場合は、申込期限後に抽選等をさせていただきますので、予めご了承ください。
なお、受講者の決定については、他の研修、セミナーの申込み・受講の有無にかかわらず、本研修単独で行います。

宿泊 研修所宿泊棟(宿泊型研修) ※外泊はできません。

経費 10,500円 左記金額は、研修、宿泊、食事(朝食2回、昼食3回、夕食2回)、資料等にかかる費用です。
なお、事前準備・事前学習にかかる費用は含まれておりません。

申込期限 平成30年5月24日(木)まで

申込方法 JIAMホームページ内「研修Web申込みフォーム」からお申し込みください。
議員の方は、議会事務局を通じてお申し込みください。

「Web申込み」が難しい場合は、受講申込書によりFAXでも受け付けています。
※受講申込書は、JIAMホームページの書類様式集(<http://www.jiam.jp/doc/>)にも掲載しております。

受講決定 受講の可否については、開講日の約1か月前までに通知をお送りします。
経費納入方法等の手続きについては、受講決定通知書によりお知らせします。

事前課題 研修受講にあたって、事前課題に取り組んでいただく予定です。詳細は受講決定通知書送付時にお知らせします。

● 問い合わせ先 ●

公益財団法人 全国市町村研修財団 全国市町村国際文化研修所(JIAM) 教務部

〒520-0106 滋賀県大津市唐崎二丁目13番1号 TEL. 077-578-5932 FAX. 077-578-5906
[e-mail] kenshu@jiam.jp [ホームページ] <https://www.jiam.jp>

平成30年

7月

11日(水)

11:00～
入寮受付・昼食

12:30～
開講・オリエンテーション

13:00～15:35

講義 インバウンド観光は地域経済成長の原動力に成り得るのか

株式会社やまごころ 代表取締役 村山 慶輔氏

なぜ自治体はインバウンド観光を推進し、地域経済の活性化に向けた取り組みが必要とされるのか、また、どのようにインバウンド観光に対応していくのかについて解説していただきます。

15:50～17:00

講義 日本の観光政策の動向

国土交通省近畿運輸局観光部 計画調整官 柴谷 淳一氏

インバウンド観光推進のための国の取り組みについて解説していただきます。

17:30～

交流会 夕食を兼ねて、ともに学ぶ受講者同士の親睦(情報交換・交流)を深めます。

9:25～10:35

講義 外国人観光客誘致に向けた地域マーケティング戦略

JTIC.SWISS 代表 山田桂一郎氏

インバウンド観光を地域活性化に結びつけるための具体的な戦略について、国内外の事例をとりあげながら解説していただきます。

10:50～12:00

事例紹介 “地元民ならではの”の視点で開発したユニークなツアーで外国人を呼び込み!

株式会社インアウトバウンド仙台・松島 代表取締役 西谷 雷佐氏

東北の観光と物産を世界展開し、経済の発展に寄与することなどを目的とした「オール東北」の取り組みをご紹介いただき、観光資源の見つけ方や地域に根差した着地型観光による地域活性化の方策についてお話いただきます。

13:00～14:10

事例紹介 住みやすく、訪れやすいまちを目指して～神戸の魅力を世界に発信～

前神戸市広報専門官 高田ルイーズ氏

2015年から3年間、神戸市初の多言語広報専門官として、神戸の魅力を世界に発信されたご経験や、日本の自治体のインバウンド観光への取り組みについて、外国人の目で見えて感じるなどをお話いただきます。

14:25～15:35

事例紹介 地方都市のインバウンドへの挑戦 ～実績へのこだわり～

高山市企画部 部長 田中 明氏

基幹産業である観光産業を力強く後押しし、経済活動を活性化するためには、外貨獲得への取り組みが必要であるとして、様々な挑戦を重ねてこられたご経験を踏まえてお話いただきます。

15:50～17:00

講義 ふりかえり

JTIC.SWISS 代表 山田桂一郎氏

9:25～12:00

トークセッション

(進行) JTIC.SWISS 代表 山田桂一郎氏

株式会社インアウトバウンド仙台・松島 代表取締役 西谷 雷佐氏

前神戸市広報専門官 高田ルイーズ氏

高山市企画部 部長 田中 明氏

地域におけるインバウンド観光推進の取り組みにあたっての現状や課題、ポイント等について、受講者との質疑応答も含めてそれぞれの立場で意見交換をしていただきます。

13:00～14:10

講義 ふりかえりとまとめ

JTIC.SWISS 代表 山田桂一郎氏

研修全体をふりかえります。インバウンド観光推進による地域経済の活性化に向けて、今後、各地域で取り組むべきことなどについて考え、実践につなげます。

14:10～14:40

研修アンケート記入、閉講

平成30年

7月

13日(金)